（注４）　附属病院セグメントにおける運営費交付金収益は、附属病院に関し国が予算積算した運営費交付金を収益化した場合の相当額と▵755,809千円差額がありますが、これは、国の予算積算上の人件費と人件費決算額との差額として▵83,871千円、学内の共通経費などの予算振替額5,745千円、前年度予算収支における精算額として▵272,979千円、外来診療棟新営に伴う設備整備等のうち設備整備・移転の日程により翌期に繰り越して使用する相当額▵404,703千円の影響によるものです。

附属病院に関し国が予算積算した運営費交付金4,120,131千円のうち、収益化額は3,045,518千円、翌期に繰り越して使用する相当額が404,703千円、資産の取得が318,803千円であり、未使用分として国庫納付すべき額及び退職手当の相当額として次年度へ繰り越す額はありませんでした。

（注５）　附属病院の業務損益には、附属病院に関する借入金の元本償還額から借入金により取得した資産の減価償却費を差引いた差額980,154千円と資産見返物品受贈額戻入177,883千円が含まれています。

（注６）　附属病院セグメントに計上する人件費は、前事業年度より勤務実態によることとしており、これに伴い、人件費に対応する運営費交付金収益を附属病院セグメントに計上しております。これにより当事業年度の「附属病院」の業務費用と業務収益はそれぞれ62,850千円増加し、「大学」の業務費用と業務収益は同額減少しております。なお、業務損益に与える影響はありません。

⑲　寄附金の明細

区　分	当期受入額	件　数	摘　要
	(千円)	(件)	
大　学	1,193,334	3,728	うち現物寄付 481,536千円　590件
附属病院	103,701	390	11,568千円　35件
合　計	1,297,036	4,118	

㈱　現物寄付には、その評価額が少額のため固定資産に計上しなかったものが70,342千円含まれています。

⑳　受託研究の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
大　学	16,998	1,707,291	1,684,444	39,846
附属病院	62,050	82,878	89,618	55,310
合　計	79,049	1,790,169	1,774,062	95,156

㉑　共同研究の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
大　学	123,452	331,693	363,016	92,128
附属病院	—	11,012	10,412	600
合　計	123,452	342,705	373,428	92,728

㉒　受託事業等の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期受入額	受託事業等収益	期末残高
大　学	40	191,362	188,116	3,287
附属病院	500	46,123	45,593	1,030
合　計	540	237,486	233,709	4,317

㉓　科学研究費補助金の明細

（単位：千円）

種　目	当期受入	件　数	摘　要
特別推進研究	(127,085) 38,125	(1) 1	
特定領域研究	(36,000) —	(12) —	
基盤研究Ａ	(68,962) 20,688	(23) 23	
基盤研究Ｂ	(175,930) 53,025	(76) 76	
基盤研究Ｃ	(164,032) 49,239	(154) 154	
萌芽研究	(19,520) —	(23) —	
若手研究Ａ	(43,300) 12,990	(8) 8	
若手研究Ｂ	(73,116) 21,934	(62) 62	
若手研究（スタートアップ）	(7,700) 2,220	(7) 6	
奨励研究	(7,910) —	(14) —	
特別研究員奨励費	(7,400) —	(10) —	
学術創成研究費	(5,400) 1,620	(1) 1	
新学術領域研究	(17,900) 5,370	(2) 2	
エイズ対策研究事業	(2,200) —	(1) —	

第明治三十二十五種郵便物認可